

## 評価項目及び評価基準表

業務名：チャレンジ自然体験及び自然体験活動リーダー養成講座企画・運営業務

1 評価項目及び配点		採点基準					
		特に優れている	優れている	普通	やや不十分	不十分	
評価項目及び評価の観点		配点					
(1) 業務への理解		小計	20				
ア	業務の背景・目的を的確に理解しているか。	10	10	8	6	4	0
イ	両事業の連携を含めた業務の内容・条件を適切に反映した提案内容になっているか。	10	10	8	6	4	0
(2) 業務の実施体制		小計	15				
ア	業務の実施に際して、不登校児童生徒への対応経験や人材養成の実践経験が十分なスタッフや講師等が配置された計画となっているか。	10	10	8	6	4	0
イ	計画した業務を円滑に、かつ適切に遂行できるような具体的なスケジュールが提示されているか。	5	5	4	3	2	0
(3) 業務内容①(チャレンジ自然体験)		小計	30				
ア	対象となる不登校児童生徒一人ひとりの状態に応じた、効果的な活動プログラムが提案されているか。	20	20	16	12	8	0
イ	教育支援センターを含め、関係機関との連携が図られる提案となっているか。	10	10	8	6	4	0
(4) 業務内容②(自然体験活動リーダー養成講座)		小計	30				
ア	自然体験活動のリーダーとして必要な基礎知識や実践的ノウハウ等を、講座を通じて習得することが見込める内容となっているか。	20	20	16	12	8	0
イ	講座のまとめとして、子どもたちを対象とした地域でのイベント等を実際に受講者が企画・実践する実習プログラムが適切な内容として盛り込まれているか。	10	10	8	6	4	0
(5) 業務実績		小計	5				
ア	過去に類似の業務・事業に取り組んだ実績があるか。	5	5	4	3	2	0
合 計			100				

### 2 採点方法

1つの提案につき、実施委員会の各委員が評価基準表の項目について100点満点で採点し、各委員が採点した合計点数の平均(小数点第2位を四捨五入する。)を用いて契約候補者を選定する。

### 3 最低基準点

各委員が採点した合計点数の満点(100点×出席委員数)の60%を最低基準点とする。